

報 告 書

| | | |
|--------------|--|------------|
| 開催日時 | 平成28年5月10日（火）午後7時00分～午後8時53分 | |
| 開催場所 | 自然環境活用センター（米崎） | |
| 出席議員 | 挨拶 大坂 俊 班長 | |
| | 司会進行 | 伊勢 純 |
| | 報告者 | 中野 貴徳 |
| | 記録者 | 佐々木 一義 |
| | 議員 | 及川 修一 菅野 定 |
| 参加人数 | 24名 | |
| 主な要望 ・提言等 | <p>① 地元議員が居ないが、班編成はどのようにして決めたのか。</p> <p>② 地元議員は、一名でも配置してほしい。</p> <p>③ 浜田川の危険個所を見てきたのか。 土砂が堆積しているので除去してほしい。</p> <p>④ 県管理の浜田川は、夏になると葦がギッシリ育つので、町民で草刈りをしているが、川に投げるなど県から指導がはいる。</p> <p>⑤ 道路と法面の間が1M陥没しているの、県へ復旧要望しているが、未だ工事されていない。</p> <p>⑥ 議員は、自ら動いて話を聞き危険個所などを見てほしい。</p> <p>⑦ 野沢は山の木が切られ保水力が低下し、大雨が降ったら三陸道の下排水溝に水が集まるが、下の水路はそのままなので溢れてしまい災害が起きる可能性が高い。</p> <p>⑧ 土砂災害危険個所でレットゾーンとなっている高畑の上部に、砂防ダムを建設してほしい。</p> <p>⑨ 浜田川沿いの道路を高くして、ガードレールの設置を要望。</p> <p>⑩ コミセンの裏側の残りの道路舗装をやるのか。</p> <p>⑪ ハザードマップに危険個所の名前を標記してほしい。</p> <p>⑫ 勝木田小友両替線道路の2～3M嵩上げをしてほしい。</p> <p>⑬ 勝木田に来た人が津波から逃げる道を作るべきだ。</p> <p>⑭ お金をかけない簡易な非常灯を設置してはどうか。</p> <p>⑮ 議会報告会で出された要望を一覧表にしてだしてほしい。</p> <p>⑯ 津波の到達地点を子孫まで伝えるために、石碑立ててはどうか。</p> <p>⑰ 若い人の働く場所がなく人は出て行っている。行政は、働く場所の確保はしないのか。</p> | |

- | | |
|--|--|
| | <p>⑱ 防災集団移転で高台に住まいを確保したが、残った平地部の利活用をどのように考えているのか。</p> <p>⑲ リンゴ栽培や水田をやりたい人がいるので、平地部の利用を考えてほしい。</p> <p>⑳ 鯛が釣れるので、海水が温かくなっているのを調べておく必要があるのではないか。</p> <p>㉑ 出席されている人が輪になり、お互い顔を見て話し合ったら良い</p> <p>㉒ 魅力的な市にするための、将来展望をみんなで考えたらよい。</p> <p>㉓ 米崎 I C からの上り線を設置してほしい。</p> |
|--|--|

議会広聴広報特別委員会

広聴小委員会小委員長 藤 倉 泰 治 様

平成 28 年 6 月 10 日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 28 年議会報告会 3 班

班 長 大 坂 俊 ㊞